

ウッズマイスター(東京都、二木浩一郎社長)は、幅240、189ミリの幅広三層フローリングを開発し、12月から在庫販売を開始する。近年急速に普及する幅広三層フローリングの需要増に対応するもので、240ミリ幅までそろえて顧客ニーズをつかむ方針だ。

サイズは厚み15×幅240×長さ1820ミりと、厚み15×幅189×長さ1818ミリの2種。いずれもナラ3ミリ挽き板を表層とし、針葉樹製材の直交と裏打ちに広葉樹単板を用いる。長年信頼関係を築く中国の提携工場を通じて供給する。

表面挽き材はほぼ節のない「ABグレー

ド」と呼ばれる材質の無塗装品をレギュラー化する。12月中旬からの販売を予定しており、240ミリの幅の初荷

は260平方メートルを見込む。3月に発行されるカタログにも掲載を予定しており、高付加価値製品としての提案を240ミリの幅はムクも含

240ミリの幅の三層フローリング在庫販売

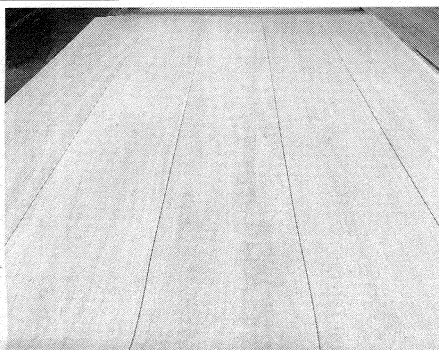
189ミリの幅とともに三層の幅広仕様に対応

ウッズマイスター

を進める。高級戸建て住宅向けを狙いとするが、店舗向けとして引き合う節入り仕様やオイル、UVウレタンの塗装品、

め同社の販売品目の多くを占めており、得意とする床暖房対応は見送ったが、今後は検証を進める計画だ。

近年好まれる三層の幅広仕様に対応し、同社でも150ミリの幅仕様を先行販売しているが、より幅を求める層



幅広ならではの高級感のある張り上がり期待される。

に比べた189ミリの仕様、さらに幅広となる240ミリの幅の市場拡大に着目した。販路はルート中心とし、近く定価を設定する。設計価格は240ミリの幅で坪6万円程度を想定する。